

富田林市文化財保存活用地域計画の進捗状況について

1. 計画の目的

富田林市には史跡新堂廃寺跡や重要伝統的建造物群保存地区である富田林寺内町をはじめとして、富田林の歴史文化を物語る文化財等が多様に存在しています。

市民とともに現在まで守り継がれてきた「歴史的文化資源」を後世に継承し、地域総がかりで歴史的風土を生かした保存と活用することを目指しています。

【将来像】歴史・文化と共に生き、歩むまちづくり

【方針】歴史的文化資源の保存・活用に関する5つの方針

① 調査 ② 承継 ③ 活用 ④ 発信 ⑤ 仕組み

● 計画期間

この計画では計画期間を令和7年度から令和16年度の10年間としています。

計画期間（R7－16）		
前期	中期	後期
R7-9	R10－12	R13－16

2. 令和7年度の進捗状況

計画では歴史的文化資源の保存・活用に関する方針に基づいて、計画期間である令和7年度～令和16年度の10年間に実施する措置を定めています。令和7年度の措置の進捗状況は以下のとおりです。

【実施状況〈全体〉】

	措置数	実施中	未実施	措置 NO.
① 調査	8	6 (75%)	2(25%)	1・2・3・4・5・8
② 承継	19	10(52.6%)	9(47.3%)	1・2・7・8・9・11・12・15・18・19
③ 活用	16	11(68.7%)	5(31.3%)	1・2・3・4・5・6・9・10・12・13・16
④ 発信	11	7(63.6%)	4(36.4%)	1・2・5・7・8・10・11
⑤ 仕組み	13	8(61.5%)	5(38.5%)	1・2・3・4・6・8・9・12
計	67	40(58.2%)	27(40.3%)	

調査に関する措置

- ・嬉のお日待ち（民俗行事）のヒアリングを実施しました
- ・龍泉寺の梵鐘の詳細調査を実施しました
- ・西大寺山遺跡、彼方遺跡、中野遺跡の内業整理をしました
- ・西大寺山遺跡の再整理作業の成果公表をしました（大阪大谷博物館特別展）

承継に関する措置

- ・伝統的建造物群保存地区の保存会が実施する見学会において制度内容を周知しました
- ・出前授業（喜志小学校・大伴小学校）を実施しました
- ・講演（大阪府民カレッジ、大阪大谷大学博物館）を実施しました
- ・火おこし体験（コンルーム）を実施しました
- ・（共催）埴輪ストラップづくり（大阪大谷大学博物館）を実施しました
- ・龍泉寺の梵鐘の調書を作成しました
- ・美具久留御魂神社所蔵朝鮮通信使淀川御座船図絵馬支持方法（金具等の交換）を変更されました
- ・山中田1号墳土鉄製品の保存再処理を実施しました
- ・寺内町施設サウンディング建物基礎調査業務（旧東奥谷家の調査）を実施しました
- ・収蔵・展示施設整備の検討及び所蔵文化財の物量調査を実施しました
- ・新堂廃寺跡、オガンジ池窯跡、お亀石古墳などの除草作業を行いました
- ・彼方丸山古墳、廿山北古墳の樹木剪定作業を行いました
- ・彼方丸山古墳の擁壁修繕を行いました
- ・文化財防火デーのポスター配布及び伝統的建造物群保存地区に消火栓・消火器の整備を実施しました
- ・文化財防火デーに合わせ旧杉山家住宅で消防訓練を実施しました
- ・伝統的建造物群保存地区での防災計画の策定にむけて、他市事例の研究、本市の保存地区で発生が予想される災害について検討しました

活用に関する措置

- ・（共催）企画展「歴史発見 2025」5/21～8/3（大阪府立狭山池博物館及び河内長野市立ふるさと歴史学習館）
- ・大阪ウィーク春みなはれ（大阪・関西万博会場）5/9～5/11
- ・万博里帰り展（コンルーム、Topic、すばるホール）8/2～10/13
- ・「旧杉山家住宅で綿にふれよう」（旧杉山家住宅）へ下機の貸出 6/21～7/21
- ・（共催）企画展「富田林の商い」（寺内町センター）8/1～9/28
- ・（協力）企画展「はかる」（寺内町センター）2/3～3/22
- ・出張展示（喜志小学校）7/9～7/30、（大伴小学校）11/6～12/23
- ・（共催）特別展「ハニワ輝く古代富田林のデザイン」（大阪大谷大学博物館）

3/9～6/6（予定）

- ・文化庁の補助事業で行っている秋季祭礼行事について、Web で周知をしました
- ・「富田林の商い」を Matterport で公開しました
- ・所蔵文化財の物量調査を開始しました
- ・講演（大阪府民カレッジ）参加者 38 名
- ・（共催）講演・展示解説（大阪府立狭山池博物館）参加者 30 名
- ・（共催）講演・展示解説（大阪大谷大学博物館）参加者 16 名
- ・（共催）体験学習・展示解説（大阪大谷大学博物館）参加者 44 名
- ・「日常生活空間内における保存と活用双方のまなざしによる観光地域づくり」の活動として、フィールドワーク及びイベントが実施された。
- ・「富田林市らくらくバスマップ」に富田林寺内町を掲載しました。
- ・市公式周遊アプリにスポット登録してマップで検索できるようにした。また、アプリを使って寺内町をめぐるスタンプラリーを実施した。
- ・寺内町ボランティアガイドの会のチラシを市ホームページに掲載しました
- ・寺内町などにおいて、メディアのロケ地として 6 件の活用がありました
- ・伝統的建造物群保存地区の保存会が実施する見学会において制度内容を周知しました

発信に関する措置

- ・広報誌、市及び大阪大谷大学博物館ウェブサイトで発信しました
- ・寺内町の催し内容を広報誌に掲載、修理修景事業案内を市ホームページに掲載しました
- ・「富田林の商い」を Matterport で公開しました
- ・畑ヶ田遺跡に関する説明板の修繕を行いました
- ・大阪ウィーク春みなはれ（大阪・関西万博）においてキャプション、パネル、動画で情報発信をしました
- ・大阪ウィーク春みなはれ（大阪・関西万博）をおうち de ミュージアムで紹介しました
- ・雑誌へ写真提供（嶽山遠景）をしました
- ・ソウル歴史博物館へ出陳（朝鮮通信使絵馬）の支援を行いました
- ・大阪大谷大学博物館特別展のメディア取材がありました
- ・昔の富田林町や駅前の写真及び寺内町絵図データをメディアへ提供しました

仕組みに関する措置

- ・伝建地区内における所有者や開発業者からの修理等の相談内容を構築できる体制を整えました。
- ・周知の埋蔵文化財包蔵地内における公共事業の実施に伴う調整をしました
- ・出前講座における教育委員会部局（教育指導室）と調整を行いました

- ・奈良女子大学と共同研究「中野遺跡の環境考古学的研究」を開始しました
- ・大阪大谷大学博物館と「地域連携に伴う特別展事業に関する覚書」を締結しました
- ・企画展「歴史発見 2025」の開催（大阪府教育委員会、河内長野市教育委員会、大阪狭山市教育委員会、大阪府立狭山池博物館との共催）大阪府立狭山池博物館、河内長野市立ふるさと歴史学習館で実施しました
- ・マッセ大阪広域研究活動「これからの文化財保存活用 Lab」を開始しました。
- ・防災設備補助制度（龍泉寺・錦織神社・瀧谷不動明王寺）の周知、維持管理の助言をしました
- ・伝統的建造物群保存地区の保存活動をしている団体が主催する見学会において補助制度を周知しました
- ・地域文化財総合活用推進事業の補助制度を周知しました
- ・補助制度において支援（①国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金、②街なみ環境整備事業費補助助成）しました

継承に関する措置



喜志小学校の出前授業



大伴小学校の出前授業



∞KONROOM の火おこし体験

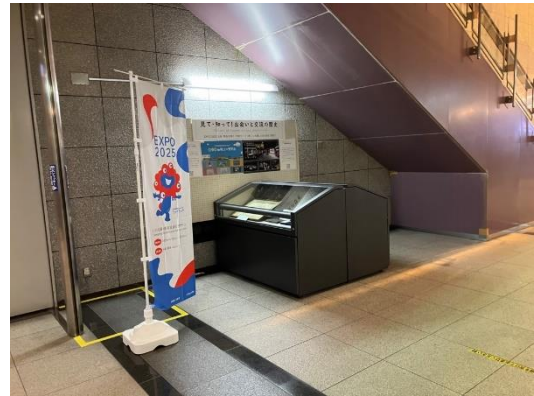


ハニワ報告会

活用に関する措置



大阪・関西万博
大阪ウィーク春みなはれ展示



万博里帰り展（すばるホール）



万博里帰り展（∞KONROOM）



万博里帰り展（TOPIC）



大阪大谷大学春季特別展
はにとん EXPO